

自動車工学科

科目一覧&シラバス

自動車工学科履修科目一覧表

	科 目	1年次		2年次		合計	担当	実務経験のある教員等による授業
		前期	後期	前期	後期			
理 論	電気・電子理論	2				2	福井 草士	○
	整備測定機器	2	2			4	高野 信之	○
	自動車工学	2	2			4	中谷 元彦	○
	エンジン・モータⅠ（構造・整備）	2	2			4	川 寄 亨	○
	シャシⅠ（構造・整備）	2	2			4	高野 信之	○
	電装品Ⅰ（構造・整備）	2	2			4	福井 草士	○
	燃料・潤滑剤		2			2	福井 草士	○
	図面			1		1	中谷 元彦	○
	新技術・公害対策			2		2	岡 美香	○
	検査機器			1		1	中谷 元彦	○
	エンジン・モータⅡ（構造・整備）			2	2	4	岡 美香	○
	シャシⅡ（構造・整備）			2	2	4	中谷 元彦	○
	電装品Ⅱ（構造・整備）			2	2	4	田村拓也福井草士	○
	力学・数学				2	2	中谷 元彦	○
	故障原因探求				2	2	岡 美香	○
	自動車検査				2	2	小川孝宏中谷元彦	○
	法規Ⅱ			2		2	小川孝宏中谷元彦	○
	小計	12	12	12	12	48		
実 習	エンジン・モータ実習Ⅰa	6				6	田村拓也福井草士	○
	エンジン・モータ実習Ⅰb		6			6	田村拓也福井草士	○
	エンジン・モータ実習Ⅱa			6		6	岡 美香小川孝宏	○
	エンジン・モータ実習Ⅱb				6	6	岡 美香小川孝宏	○
	シャシ実習Ⅰa	6				6	田村拓也高野信之	○
	シャシ実習Ⅰb		6			6	田村拓也高野信之	○
	シャシ実習Ⅱa			6		6	岡 美香小川孝宏	○
	シャシ実習Ⅱb				6	6	岡 美香小川孝宏	○
	電装実習Ⅰa	6				6	田村拓也福井草士	○
	電装実習Ⅰb		6			6	田村拓也福井草士	○
	電装実習Ⅱa			6		6	岡 美香小川孝宏	○
	電装実習Ⅱb				5	5	岡 美香小川孝宏	○
	総合実習Ⅰa	5				5	田村拓也高野信之	○
	総合実習Ⅰb		5			5	田村拓也高野信之	○
	総合実習Ⅱ				6	6	岡 美香小川孝宏	○
	自動車検査作業Ⅱ			5		5	岡 美香小川孝宏	○
	小計	23	23	23	23	92		
合計		35	35	35	35	140		
実務経験のある教員等による授業単位数合計		35	35	35	35	140		2,100単位時間

* 表中の数字は単位数（50分授業を15週で1単位）

* 2026年度開設に伴い、現在は1年次のみ編成となっております。そのため、2年次のシラバスはございません。

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	電気・電子理論			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/前期
担当教員	福井 草士		使用テキスト		電装品構造		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	電気とは何かというところから始め、電流・電圧・電気抵抗、電気回路、電気と磁気の間係を学び、半導体の特徴・モーターと発電機の順に授業が進行します。電気・電子制御の基礎を身につけることを目標とします						
授業計画	4月	電気とは 電流・電圧・電気抵抗の間係 電流と磁界の間係					
	5月	電気回路記号 オームの法則・キルヒホッフの法則等					
	6月	電気回路、反動台の基礎と種類					
	7月	デジタル通信の基礎、電気モーターと発電機					
	8月						
	9月	電気モーターと発電機					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	整備測定機器	授業形態		講義・演習・実習	
開講期	通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	高野 信之	使用テキスト		自動車の整備工具・機器	
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン・ジーゼル自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車整備に使う、作業・測定・修正機器の名称・使用目的・取扱い方法等の知識を習得する。測定に関する知識や用語を理解する。				
授業計画	4月	誤差の防止と有効測定値、自動車整備工具の名称と使用法			
	5月	作業用機器（油圧機器、エアツール、電動ツール他）			
	6月	一般測定器の特徴と使用方法			
	7月	エンジン点検・調整用機器、電気装置検査調整機器			
	8月				
	9月	車両点検調整用機器			
	10月	車体整備用機器 ボデー修正機器			
	11月	車体整備用機器 ボデー修正機器			
	12月	車体整備用機器 溶接機			
	1月	車体整備用機器 塗装機器			
	2月	その他の機器			
	3月				
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】				
その他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	自動車工学	授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	中谷 元彦	使用テキスト		基礎自動車工学 基礎自動車工学図集 他	
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴 32年11ヵ月、一級小型自動車整備士、自動車検査員				
授業概要 および 学習目標	自動車の概要・基本構造・用語から、基礎的な原理・法則、自動車の諸元について学び、整備技術者としての第一歩を踏み出すための基礎的要素を習得する				
授業計画	4月	自動車の概要、自動車の構造(エンジン、動力伝達装置)			
	5月	自動車の構造(アクスル、サスペンション、ブレーキ等)			
	6月	自動車の材料(鉄鋼、熱処理、非鉄金属、非金属)			
	7月	自動車の機械要素(ねじ、スプリング等)			
	8月				
	9月	自動車の機械要素(ベアリング、ギヤ、ベルト等)			
	10月	基礎的な原理法則(熱、力、仕事とエネルギー、圧力等)			
	11月	燃料及び潤滑剤			
	12月	自動車の諸元(寸法、排気量、圧縮比、駆動力、走行性能)			
	1月	バルブ機構(カム機構、カムリフト・バルブリフト、バルブタイミング)			
	2月	基礎工学全般の総まとめ			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】				
その他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン・モータ I	授業形態	講義・演習・実習		
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	川 寄 亨	使用テキスト	3級自動車整備士(総合)		
実務経験概要	専任教員、自動車整備歴44年 第二種養成施設指導員 二級ガソリン・ディーゼル自動車整備士、自動車検査員、職業訓練指導員				
授業概要 および 学習目標	エンジン本体及び各付属装置についての構造を学び、各種機能 及び作動状態を理解し、その整備方法についても学習する。				
授 業 計 画	4月	内燃機関の概要・分類、ガソリンエンジン本体構造・機能			
	5月	潤滑装置・冷却装置・燃料装置・吸排気装置の構造・機能			
	6月	燃料・潤滑剤/ガソリンエンジン本体の整備			
	7月	ガソリンエンジン本体の整備、潤滑装置・冷却装置の整備			
	8月				
	9月	吸排気装置の整備			
	10月	燃料装置「ガソリンエンジン」「ディーゼルエンジン」の構造・機能			
	11月	排気ガス浄化装置の構造・機能と整備			
	12月	HVシステムとEVの電気モーター構造・機能と整備			
	1月	燃料及び潤滑剤			
	2月	エンジンの点検整備			
	3月				
成 績 評 価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】				
そ の 他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科	学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ I	授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数	60h/年
担当教員	高野 信之	使用テキスト		3級自動車自動車整備士(総合)	
実務経験概要	専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン自動車整備士				
授業概要 および 学習目標	自動車シャシ各装置の構造を学び、各種の機能及び作動を理解した上でその整備方法も学習する 3級自動車整備士と同等の知識を得ることを目標とする				
授 業 計 画	4月	概要、動力伝達装置の構造			
	5月	動力伝達装置の構造			
	6月	アクスル及びサスペンションの構造/動力伝達装置の整備			
	7月	アクスル及びサスペンションの整備			
	8月				
	9月	動力伝達装置、アクスル及びサスペンションの点検整備			
	10月	ホイール及びタイヤ、ホイールアライメント、ブレーキ装置の構造・機能			
	11月	ブレーキ装置、フレーム・ボデーの構造/アクスル及びサスペンションの整備			
	12月	ホイール及びタイヤ、ホイールアライメントの整備			
	1月	ブレーキ装置、フレーム及びボデーの整備			
	2月	シャシの点検整備			
	3月				
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】				
その他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	電装品 I			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4	週または年コマ数			60h/年
担当教員	福井 草士		使用テキスト		3級自動車整備士(総合)		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用される各種電装品の構造・作動を理解し、その整備方法も学習する 3級自動車整備士と同等の知識を得ることを目標とする						
授業計画	4月	バッテリー、始動装置の構造					
	5月	充電装置、点火装置の構造					
	6月	電子制御装置の構造・機能/バッテリー、始動装置の整備					
	7月	充電装置、点火装置の整備					
	8月						
	9月	エンジン電装品の点検整備					
	10月	灯火装置、計器、ホーン、ワイパの構造					
	11月	冷暖房装置、電気の配線の構造、予熱装置の構造					
	12月	灯火装置、計器、ホーン、ワイパの整備					
	1月	冷暖房装置の整備					
	2月	予熱装置の整備					
	3月						
成績評価	年4回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、遅刻欠席数などの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	燃料・潤滑剤			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2	週または年コマ数			30h/後期
担当教員	福井 草士		使用テキスト		内燃機関、燃料・油脂 乙種4類危険物取扱者テキスト		
実務経験概要	専任教員 自動車整備歴9年 一級小型自動車整備士						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用される各種燃料の製造方法・性質・規格を学ぶ 各種潤滑剤や各種作動油などの種類・性質・規格等も学ぶ 燃料各種の知識を得るほか、乙4危険物取扱者資格の取得をめざす						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	自動車用燃料の種類・製造法・性状と規格					
	11月	潤滑と潤滑剤、作動油他					
	12月	危険物取り扱いに必要な、物理・化学の基礎					
	1月	乙種4類に含まれる燃料等の性質とその火災予防、消火方法					
	2月	危険物取り扱いに関する法令					
3月							
成績評価	2回の定期試験の結果を主として、授業内での小テスト、授業態度、 遅刻欠席数、ノートなどの状況を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他	2月中旬に乙種4類危険物取扱者試験にいどむ						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科	学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン・モータ実習 I a	授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数	92
担当教員	田村 拓也 福井 草士	使用テキスト		三級自動車整備士(総合) 基礎自動車整備作業	
実務経験概要	福井草士(専任教員 自動車整備歴9年 1級小型自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)				
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているエンジン関連の各装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。				
授業計画	4月	工具の使用法と注意、レシプロエンジンの構成部品			
	5月	4気筒エンジンの分解・点検・組付け、構造・名称の確認			
	6月	V型6気筒エンジンの分解・点検、構造の確認			
	7月	V型6気筒エンジンの組付け			
	8月				
	9月				
	10月				
	11月				
	12月				
	1月				
	2月				
	3月				
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】				
その他					

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	エンジン・モータ実習 I b			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			92
担当教員	田村 拓也 福井 草士		使用テキスト		三級自動車整備士(総合) 三級自動車整備士(二輪)		
実務経験概要	田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士) 福井草士(専任教員 自動車整備歴9年 1級小型自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているエンジン関連の各装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	2輪車のエンジン(2サイクル・4サイクルエンジン)の脱着・分解・組付け					
	11月	エンジンの潤滑装置・冷却装置					
	12月	ディーゼルエンジンの構造、分解・組付け					
	1月	ディーゼルエンジンの燃料装置					
	2月	エンジンの吸排気装置					
3月							
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習Ⅰa			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			92
担当教員	高野 信之 田村 拓也		使用テキスト		三級自動車整備士(総合)		
実務経験概要	高野信之(専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているシャシ関連の各装置について、その基本原理、構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し、学習する。						
授業計画	4月	安全作業について学ぶ(リフト及び油圧ジャッキ等)					
	5月	タイヤ及びホイールの構造を実物を使用して学ぶ					
	6月	クラッチの構造及びベンチエンジンにて脱着、組み立て作業					
	7月	マニュアルトランスミッションの構造(単品を分解、点検、組み立て)					
	8月						
	9月	動力伝達装置の構造(ディファレンシャル、ドライブシャフト、プロペラシャフト)					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	項目毎のテスト、出席率、レポート、実習作業の評価点等を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	シャシ実習Ⅰb			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			92
担当教員	高野 信之 田村 拓也		使用テキスト		三級自動車整備士(総合)		
実務経験概要	高野信之(専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されているシャシ関連の各装置について、その基本原理、構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し、学習する。						
授業計画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	アクスル及びサスペンションの構造(車軸懸架式及び独立懸架式)					
	11月	ステアリング装置の構造(ラックピニオン型及びボールナット型)					
	12月	ホイールアライメントの測定及び調整					
	1月	ブレーキ装置の構造を単品を分解、組み立てしながら学ぶ					
	2月	フレーム及びボデーの構造を学ぶ					
3月							
成績評価	項目毎のテスト、出席率、レポート、実習作業の評価点等を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習 I a			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			83
担当教員	田村 拓也 福井 草士		使用テキスト		三級自動車整備士(総合)		
実務経験概要	福井草士(専任教員 自動車整備歴9年 1級小型自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	自動車に装備されている各電気・電子装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。						
授業計画	4月	デジタルサーキットテストの組み立てとテストの使用方法を学ぶ					
	5月	電圧、電流、抵抗を回路を作って学んだり、電子部品の構造や点検方法を学ぶ					
	6月	始動装置の構造を分解、点検、測定、組み立てをしながら学ぶ					
	7月	充電装置の構造を分解、点検、測定、組み立てをしながら学ぶ					
	8月						
	9月	点火装置の構造を分解、点検、測定、組み立てをしながら学ぶ					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	電装実習Ⅰb			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			97
担当教員	福井 草士 田村 拓也		使用テキスト		三級自動車整備士(総合)		
実務経験概要	福井草士(専任教員 自動車整備歴9年 1級小型自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	自動車に使用されている電装品関連の各装置について、その基本原理・構造を学び、それら装置の点検・整備とその取扱いを装置単品と実車を使用し学習する。						
授 業 計 画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月	エンジンの電子制御装置の構造と作動、脱着等					
	11月	灯火装置・計器類の構造・作動、脱着等					
	12月	パワーウィンドの構造・作動、機能点検、モーターの脱着等					
	1月	冷暖房装置、各装置の脱着・ガスの充てん方法等					
	2月	総復習と期末試験					
	3月						
成績評価	項目毎のテストに、出席率・レポート・授業態度の評価点を加味して、満点を100として評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	総合実習 I a			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	5	週または年コマ数			83
担当教員	高野 信之 田村 拓也		使用テキスト		自動車の整備工具・機器 基礎自動車整備作業		
実務経験概要	高野信之(専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	いろいろな工作工具の安全な使用法を学ぶ 自動車の各種計測機器の使い方と良否判定を学習する						
授業計画	4月						
	5月	安全作業と災害防止、スケール・トースカン・スコヤ・弓ノコを使用し丸棒の切断					
	6月	平ヤスリ・ボール盤・タイス・タップを使用して文鎮作り、及び鋼板のハツリ作業					
	7月	エンジン点検作業に使用する各種測定機器の使用法と良否判定					
	8月						
	9月	シャシ各装置の点検・検査作業等に使用する各種測定機器の使用法と良否判定					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	作品の出来栄(精度)に、出席率・実習態度の評価点等を加味して、満点を100として評価する。特に安全作業の観点から、授業態度を重視する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	自動車工学科			学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	総合実習 I b			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	5	週または年コマ数			69
担当教員	高野 信之 田村 拓也		使用テキスト		三級自動車整備士(総合) 車体整備 ガス溶接・溶断作業の安全		
実務経験概要	高野信之(専任教員 自動車板金塗装整備歴23年 二級ガソリン自動車整備士) 田村拓也(専任教員 自動車整備歴10年 2級ガソリン・ディーゼル自動車整備士)						
授業概要 および 学習目標	車体整備の基本的な作業手順と方法を実技として学ぶ ベンチエンジンの生きたエンジンをオーバーホールすることにより、正しい整備 作業の知識を身につけ、安全に作業する方法を学ぶ						
授 業 計 画	4月						
	5月						
	6月						
	7月						
	8月						
	9月						
	10月						
	11月	車体整備実習(溶接作業)					
	12月	車体整備実習(板金塗装)					
	1月	ベンチエンジンを使用してエンジンのオーバーホールを実施し、より					
	2月	詳しくエンジン内部の構造及び整備方法を学ぶ					
	3月						
成績評価	テスト、出席率、レポート、実習作業の評価点等を加味して、満点を100として 評価する。 秀(S)【100～90点】、優(A)【89～80点】、良(B)【79～65点】、可(C)【64～50点】、不可(D)【50点未満】						
その他							